



冷え込みが増し、うっすらと霧が立ち込む沼田台地に朝日が昇る
(撮影12/10朝 上毛高原メモリアルパーク・下川町)

年頭にあたって



沼田市長
星野 稔

明けましておめでとうございませう。輝かしい新春を健やかに迎えることとお喜び申し上げます。

昨年5月、市長に就任以来、「市民が主役・対話の市政」を基本理念として、市政運営にまい進してまいりました。改めて責任の重さを全身で感じるとともに、市民の皆さまの深いご理解とご協力に心より感謝を申し上げます。

振り返りますと、長引くコロナ禍にウクライナ情勢などによる原油価格や物価の高騰が重なり、市民生活や地域経済におきましても大変厳しい年でありました。こうした中、電子地域通貨「tenngo（てんぐー）」の積極的導入などの経済政策や、ワクチン接種をはじめとする感染症対策に取り組んでまいりました。tenngo

新年を迎えて



沼田市議会 議長
久保 健二

明けましておめでとうございませう。市民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えたいと、議会を代表し心よりお喜び申し上げます。

長く続いている新型コロナウイルス感染症、ウクライナにおける戦争、これらに起因して生活に影響を及ぼしている物価高騰や経済低迷など、暗い話題があふれています。今年こそは抱えてきたあらゆる問題が解決し、明るい未来を思い描ける、誰もが元気に楽しく暮らせる世の中になるよう祈るばかりです。

こうした中、11月にカタールで開催したサッカーワールドカップでは、日本がいずれも優勝経験のある強豪国のドイツやスペインに勝利し、決勝トーナメントに進み

は、利用者数3万8千人を超え、地域に高い経済効果をもたらしています。引き続き、経済活動を下支えするため、地域の経済循環を創る政策を展開してまいります。

市政運営においては、地域活動の拠点となる地区コミュニティセンターの各地区で、地域住民主体による「話し合い」がスタートしました。自分たちの地域の課題を自分たちで考え、深い結びつきや信頼のもとに連携する「地域主体のまちづくり」が、今後活発に進んでいくものと期待しています。中心市街地「にぎわいの核」では、旧久米邸洋館の移築整備が着々と進んでいます。「大正ロマン」をイメージした街並みがさらに充実することから、市の新たな魅力として内外へ発信してまいります。

依然として困難な状況は続いています。本年は「課題解決と未来への投資」未来につながる持続可能なまちづくりをキーワードに、将来にわたって着実に成長するまちづくりを推進してまいります。今後とも市民の皆さまのご意見を拝聴しながら、市政運営に反映できるよう全力で努めてまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、新しい年が皆さまにとりまして、健康で幸多き一年となりますようお祈り申し上げます。

ました。惜しくもクロアチアにPK戦で破れてしまいました。歴史的な偉業は国民に希望と元氣、活力を与えてくれました。この活躍の源となったものは、選手個々の力はもちろん必要ですが、やはりチーム力なのだと思います。

沼田市議会には20人の議員が在籍しております。議会においてさまざまな議論の上に議決した案件は、市議会として責任を持って送り出したものであります。それぞれ信念を持ち行動する議員の集合体である市議会は、自己研さんと議論を尽くし、市民がより幸せに暮らせる社会の実現である「ゴール」を目指し、突き進んでまいりたいと思います。

本年も引き続き市民の皆さまの安心、安全を最優先に考えながら、市内経済の回復とさらなる発展のため、執行部と共に市政を担う車の両輪の一翼を担い、尽力してまいります。誰かが暮らしやすいまちづくりの実現を目指し、民意を市政に反映させるよう一層努力いたしますので、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

新しい年が皆さまにとりまして、さらなる明るく希望に満ちた輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。